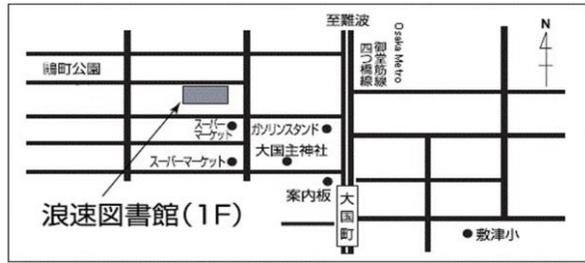


大阪市立 浪速 図書館

こども版調べかたガイド：各区版

〒556-0015 大阪市浪速区敷津西1-5-23 電話 06-6632-4946

耳の不自由な方など、電話の使えない方は⇒ ファックス 06-6632-4973



OsakaMetro御堂筋線・四つ橋線「大国町」2号出口から北西方向に400メートル

あいている時間

火曜日～金曜日（第3木曜日はお休み）……………10時～7時
土曜日・日曜日・祝日・7月21日～8月31日の月曜日…10時～5時

休みの日

月曜日、毎月第3木曜日（祝日と7月21日～8月31日の月曜日はあいて
います）、年末年始、蔵書点検期間



オムリンです
よろしくね

大阪市立図書館ホームページ

<https://www.oml.city.osaka.lg.jp/>



① 通天閣

浪速区の史跡・名勝・建築

② 木津勘助—浪速区の人物—



浪速区の花 なでしこ

この調べかたガイドは、区ごとに2つのことがらを選び、それについて調べるのに役立つ図書館の本や、ホームページで見られる情報を、まとめたものです。

ID …大阪市立図書館の「書誌ID」（問い合わせや予約をする時に便利です。）

* …浪速図書館にあるもの（*の無いものも、予約して取り寄せることができます。）

🧑 …小学生から読めるもの

WEB …大阪市立図書館のホームページにのっている情報です。

しょうかいした本やホームページなどは、一例です。
図書館ホームページ「おおさか資料室」や各館のページにも、「よくある質問」や区に関する資料のリストがあります。見てみてください。
もっとくわしく知りたいときは、図書館のカウンターで相談してください。図書館司書がお手伝いします。

つうてんかく なにわく しせき めいしやう けんちく
通天閣 —浪速区の史跡・名勝・建築—

1903 (明治36) 年に開かれた第5回内国勸業博覧会のあと地に、

1912 (明治45) 年、遊園地ルナパークと共に建てられました。パリ

のエッフェル塔をモデルに造られた通天閣は、ルナパークとロー

プウェーで結ばれ、話題をよびました。通天閣は「天に通ずる塔」

という意味で、当時は 75 メートルと日本一の

高さを誇っていましたが、1943 (昭和18) 年に

火事で焼けたため解体されました。1956

(昭和31) 年に高さ103メートルの二代目通天

閣が完成し、2007 (平成19) 年、国の登録有形

文化財に指定されました。2016 (平成28) 年に

は108メートルとなりました。今も大阪のシン

ボルとして親しまれています。

『大阪の歴史ものがたり』大阪社会科教育研究会編著 日本標準 1981 *ID0000253263

『史跡と人物でつづる大阪府の歴史』大阪の史跡と人物をたずねる会編著 光文書院

1981 *ID0000227211

『大阪の歴史 -史跡めぐり-(岩波ジュニア新書)』岡本良一著 岩波書店 1989 *ID

0070008258



「(大阪名所)新世界通天閣」
(『大阪・東京名所絵葉書』
より) WEB「デジタルアーカイブ」→「簡易検索」→ 大阪・東京名所絵葉書 より

きづかんすけ なにわく じんぶつ
木津勘助 —浪速区の人物—

木津勘助は、本名を中村勘助といい、1586(天

正14)年足柄山で生まれたと言われています。

20代のはじめ木津村に住み、土木技術で豊臣

秀吉に仕え、豊臣家がほろんだ後は木津川の堤防作りなどの

治水事業、勘助島などの新田開発を進めました。1639(寛永16)

年の大ききの時に財産を村人に分けましたが効果がなく、幕府

の米蔵を無断で開け放ったため捕らえられます。葦島(大正区

三軒家付近)に流され、1660(万治3)年に 75歳で亡くなりました。

大阪の人々に敬愛され、大国主神社に木津勘助銅像が、唯専寺

には墓があり、鷗町公園には勘助橋碑が建っています。

『大阪人物辞典』三善貞司編 清文堂出版 2000 *ID0000832804

『大阪史蹟辞典』三善貞司編 清文堂出版 1986 *ID0000214926

『浪速区史』川端 直正編 浪速区創設三十周年記念事業委員会 1957 *ID0000246444

『大正ガイドブック』大正区役所 2007 *ID0010459658

『いまに生きるなにわの人びと』朝日新聞社編 朝日新聞社 1963 *ID0070052033

『三軒家東わたしたちの町』大阪市立三軒家東小学校 1976 *ID0080191424

